

高齢者施設におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年6月4日（金）、本市内の高齢者施設において、感染対策が行われていた中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・6月2日（水）、高齢者施設の入所者2名及び従業員1名が体調不良のため、PCR検査を受検したところ、入所者は同日、従業員は翌日に陽性が確認されました。
- ・このため、6月3日（木）以降、同入所者及び同従業員と接触の可能性のあった高齢者施設の入所者14名及び従業員15名がPCR検査を順次受検したところ、6月5日（土）までに入所者1名及び従業員2名の陽性が確認されました。

6月2日結果判明：2名（6月4日公表）
6月3日結果判明：1名（6月4日公表）
6月4日結果判明：2名（6月5日公表）
6月5日結果判明：1名（6月6日公表）

- ・患者のうち、入所者3名は感染症指定医療機関等に入院しています。従業員のうち、1名は宿泊施設で療養し、2名は療養先を調整中です。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外への往来はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	30代	40代	50代	70代	90代	計
入所者	—	—	—	1	2	3
従業員	1	1	1	—	—	3
計	1	1	1	1	2	6

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

中等症（入所者3名）又は軽症